



NEWS RELEASE

2020年2月18日

山形信用金庫

国内最大の事業承継・M&Aプラットフォーム TRANBI（トランビ）との 事業承継問題の解決に向けた業務提携について

2020年2月18日（火）、山形信用金庫（理事長 山口 盛雄）は、山形県内の信用金庫（鶴岡信用金庫、米沢信用金庫、新庄信用金庫）と、国内最大の事業承継・M&Aプラットフォーム TRANBI（トランビ）との間で、事業承継問題の解決に向けた業務提携に関する契約を締結いたしました。

山形県内の事業所数は年々減少し、さらにその過半数が後継者の問題を抱えると言われており、企業が持つ技術力やノウハウを次世代へ円滑に継承すると共に、雇用の維持及び地域経済の発展に向けて支援を行うことは、地域金融機関に課せられた重要な使命であります。

地域金融機関を取り巻く環境が一段と厳しさを増すなか、私ども4つの信用金庫は連携と協調のもと、地域、及び地域のお客さまに対する責任を果たし、県内金融システムの安定と維持を図って行くために様々な手法に取り組んでまいります。

なお、本協定の具体的な内容については、以下のとおりです。

今回の業務提携により、県内4つの信用金庫はお客さまに対して、株式会社トランビが運営する「TRANBI」の全国ネットワークを活用したM&Aによる事業承継機会を提供しながら後継者問題に悩む中小企業経営者への事業承継支援サービスを強化して行くことが可能となります。「TRANBI」のユーザー数は、2019年12月末現在約44,000名を超えており、業種や事業規模の大小に関わらず、全国から優良な承継先候補となる企業を提案することが可能となり、営業地域が制限されている信用金庫にとって多くの情報提供が出来ることとなります。

業務提携契約の締結後は、事業承継・M&Aセミナーの共催や県内4つの信用金庫の職員による顧客企業への「TRANBI」活用方法の紹介などを推進し、山形県内のM&Aによる事業承継を共同で推進することにより、後継者問題の悩み解消、及び地域経済活性化に貢献していくものと考えております。

以上



山形信用金庫